



# 様々な対象物の非接触三次元形状測定

薄板プレス成形品はもとより、鋳物、樹脂、パイプなどの閉断面部品といった、様々な対象物の三次元形状を非接触で高精度に測定いたします。

## 特徴

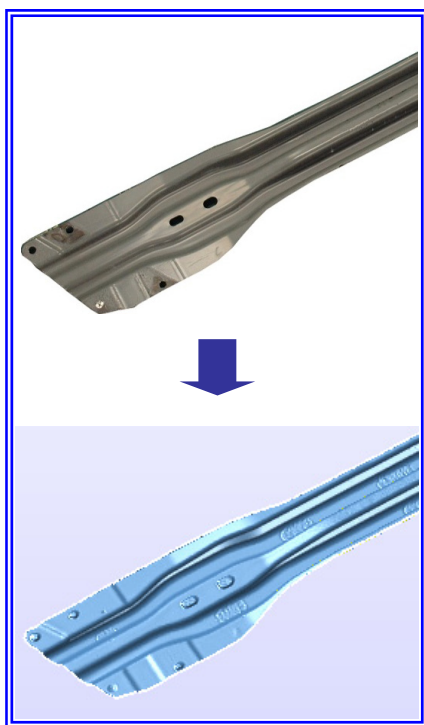
- ① 自動車、家電など様々な素材、形状の部品や、構造物の三次元形状を高精度に計測します。
- ② 測定対象の移動が困難な場合にも、出張測定が可能です。
- ③ 自動車車体あるいは、家電製品の解体調査とセットで一貫調査・測定も可能です。

## 形状測定仕様

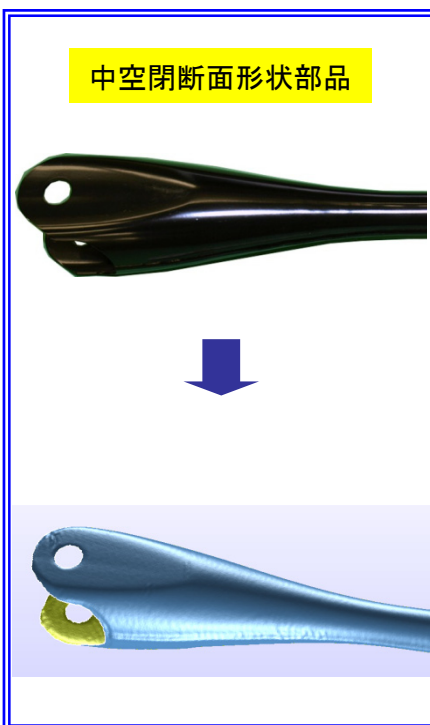
- 測定精度 : ①0.046mm、または②0.1mm (①アーム型レーザースキャナー、または②ハンディ型カメラ)
- 測定対象サイズ : ①アーム稼働範囲2500(mm)、または②一辺400~1000mmの立方体以内 (いずれも現地計測可)
- 出力ファイル形式 : ASCII点群ファイル、STLファイルなど※ (※:ファイル形式についてはご相談下さい)
- 適用例(目的) : リバースエンジニアリング、試作成形部品寸法の図面との比較、強度評価など
- (対象) : プレス部品、鋳造部品、樹脂部品、パイプ素材ハイドロ成形部品 など 多種多様な素材・形状品

## 様々な形状の自動車部品に関する測定例

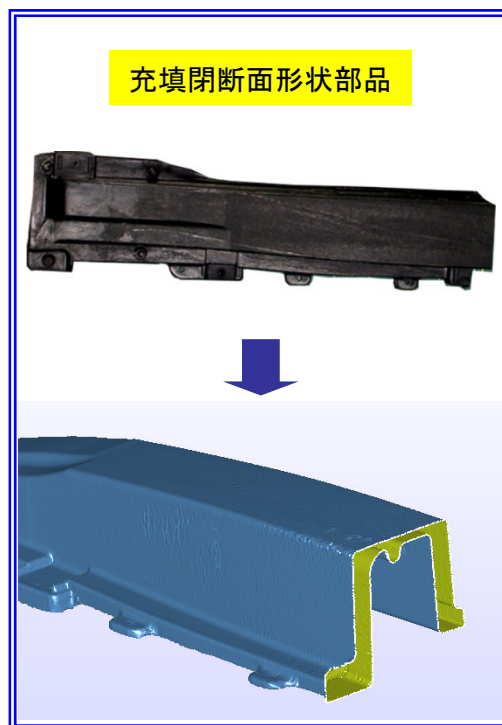
### ● 薄板プレス部品の例



### ● パイプ素材成形部品の例



### ● 樹脂素材部品の例



閉断面形状底部のような、従来、影となって計測が困難な部分を含む対象についても、形状全体を三次元計測できるようになり、測定可能な対象範囲が広がっています。三次元形状測定をお考えの際には、お気軽にご相談下さい。



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2012-2018 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.  
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。